

## 6 特定疾患（難病）関係

### (1) 特定疾患医療受給者証所持者数

平成20年度末現在の特定疾患医療受給者証所持者数は647,604人で、「男」269,417人（41.6%）、「女」378,187人（58.4%）となっている。また、人口10万対で見ると507.2となっており、疾患別では「(12)潰瘍性大腸炎」が82.0と最も多く、次いで「(20)パーキンソン病関連疾患」77.0となっている。（表7）

表7 特定疾患医療受給者証の所持者数

平成20年度末現在

	特定疾患医療受給者証所持者数			特定疾患医療受給者証所持者数 (人口10万対)
	総数	男	女	
総数 (%)	647 604 (100.0)	269 417 (41.6)	378 187 (58.4)	507.2
(01) ベーチェット病	17 346	7 429	9 917	13.6
(02) 多発性硬化症	13 435	3 897	9 538	10.5
(03) 重症筋無力症	16 431	5 677	10 754	12.9
(04) 全身性エリテマトーデス	56 272	5 995	50 277	44.1
(05) スモン	1 804	428	1 376	1.4
(06) 再生不良性貧血	9 301	3 724	5 577	7.3
(07) サルコイドーシス	19 279	5 421	13 858	15.1
(08) 筋萎縮性側索硬化症	8 285	4 766	3 519	6.5
(09) 強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	39 970	7 161	32 809	31.3
(10) 特発性血小板減少性紫斑病	22 945	6 914	16 031	18.0
(11) 結節性動脈周囲炎	6 459	2 687	3 772	5.1
(12) 潰瘍性大腸炎	104 721	56 108	48 613	82.0
(13) 大動脈炎症候群	5 489	506	4 983	4.3
(14) ビュルガー病	7 789	6 804	985	6.1
(15) 天疱瘡	4 341	1 728	2 613	3.4
(16) 脊髄小脳変性症	22 239	10 809	11 430	17.4
(17) クロウン病	29 301	20 473	8 828	22.9
(18) 難治性の肝炎のうちの劇症肝炎	257	139	118	0.2
(19) 悪性関節リウマチ	5 905	1 674	4 231	4.6
(20) パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病)	98 356	40 006	58 350	77.0
(21) アミロイドーシス	1 323	648	675	1.0
(22) 後縦靭帯骨化症	27 846	18 591	9 255	21.8
(23) ハンチントン病	762	332	430	0.6
(24) モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	12 241	4 091	8 150	9.6
(25) ウェゲナー肉芽腫症	1 511	727	784	1.2
(26) 特発性拡張型(うっ血型)心筋症	21 027	15 685	5 342	16.5
(27) 多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症、シャイ・ドレーガー症候群)	10 737	5 446	5 291	8.4
(28) 表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	323	134	189	0.3
(29) 膿疱性乾癬	1 599	811	788	1.3
(30) 広範脊柱管狭窄症	3 635	2 454	1 181	2.8
(31) 原発性胆汁性肝硬変	16 112	1 975	14 137	12.6
(32) 重症急性膵炎	1 131	759	372	0.9
(33) 特発性大腿骨頭壊死症	12 802	7 412	5 390	10.0
(34) 混合性結合組織病	8 658	667	7 991	6.8
(35) 原発性免疫不全症候群	1 117	727	390	0.9
(36) 特発性間質性肺炎	5 020	3 228	1 792	3.9
(37) 網膜色素変性症	25 435	10 713	14 722	19.9
(38) プリオン病	375	138	237	0.3
(39) 原発性肺高血圧症	1 140	343	797	0.9
(40) 神経線維腫症	2 763	1 229	1 534	2.2
(41) 亜急性性硬化性全脳炎	93	54	39	0.1
(42) バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	241	118	123	0.2
(43) 特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	977	249	728	0.8
(44) ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病含む。)	644	381	263	0.5
(45) 副腎白質ジストロフィー	167	159	8	0.1

(2) 特定疾患登録者証所持者数

平成20年度末現在の特定疾患登録者証所持者数は48,302人で、「男」19,139人(39.6%)、「女」29,163人(60.4%)となっている。また、人口10万対で見ると37.8となっており、疾患別では「(07)特発性血小板減少性紫斑病」が8.0と最も多く、次いで「(05)サルコイドーシス」6.4となっている。(表8)

表8 特定疾患登録者証の所持者数

平成20年度末現在

	特定疾患登録者証所持者数			特定疾患登録者証所持者数 (人口10万対)
	総数	男	女	
総数 (%)	48 302 (100.0)	19 139 (39.6)	29 163 (60.4)	37.8
(01) ベーチェット病	1 571	538	1 033	1.2
(02) 重症筋無力症	1 172	342	830	0.9
(03) 全身性エリテマトーデス	2 763	333	2 430	2.2
(04) 再生不良性貧血	2 714	1 149	1 565	2.1
(05) サルコイドーシス	8 112	2 730	5 382	6.4
(06) 強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	1 275	310	965	1.0
(07) 特発性血小板減少性紫斑病	10 212	3 177	7 035	8.0
(08) 結節性動脈周囲炎	217	87	130	0.2
(09) 潰瘍性大腸炎	7 374	3 454	3 920	5.8
(10) 大動脈炎症候群	493	87	406	0.4
(11) ビュルガー病	488	425	63	0.4
(12) 天疱瘡	296	105	191	0.2
(13) クローン病	1 262	716	546	1.0
(14) 悪性関節リウマチ	63	24	39	0.0
(15) 後縦靭帯骨化症	3 469	2 360	1 109	2.7
(16) モヤマヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	1 823	644	1 179	1.4
(17) ウェゲナー肉芽腫症	95	44	51	0.1
(18) 表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	6	3	3	0.0
(19) 膿疱性乾癬	35	11	24	0.0
(20) 広範脊柱管狭窄症	263	190	73	0.2
(21) 特発性大腿骨頭壊死症	3 737	2 051	1 686	2.9
(22) 混合性結合組織病	381	63	318	0.3
(23) 特発性間質性肺炎	447	276	171	0.4
(24) バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	34	20	14	0.0